

A	公演名	古部賢一&鈴木大介 オーボエ・ギター デュオコンサート
	内容	<p>オーボエ奏者・古部賢一とギタリスト・鈴木大介による、ハートウォーミングなサロン風コンサート。オーボエのつややかさと、ギターの歯切れ良く優しい音色が織りなすハーモニーが魅力です。バロック音楽からジャズまで幅広いプログラムをお楽しみいただけます。</p> <p>【曲目例】</p> <p>ヴィヴァルディ/ソナタ ヘンデル/オンブラ・マイ・フ ピアソラ/カフェ 1930 ブホール/「ブエノスアイレス組曲」より チック・コリア/スペイン ブリテン/オヴィディウス神話による6つのメタモルフォーゼンより タレガ/アルハンブラの思い出 日本民謡/こきりこ節</p>
	出演	<p>オーボエ：古部 賢一（新日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者） ギター：鈴木 大介</p>
B	公演名	古部賢一 オーボエ・リサイタル
	内容	<p>小澤征爾をはじめ多くの名匠から高い評価を受けている古部賢一が繰り広げる、甘く柔らかいオーボエの世界。心に響く音色とともにエピソードトークもお楽しみいただける魅力満載のソロリサイタル。</p> <p>【曲目例】</p> <p>エルガー/愛のあいさつ サン＝サーンス/白鳥、オーボエ・ソナタ ラヴェル/ハバネラ形式の小品 プーランク/オーボエ・ソナタ カリヴォダ/サロンの小品 ピアソラ/リベルタンゴ ラリエ/「ベニスの謝肉祭」の主題による大変奏曲</p>
	出演	<p>オーボエ：古部 賢一 ピアノ：1名</p>
プロフィール	<p>■古部 賢一</p> <p>大阪生まれ。東京芸術大学卒業後、ミュンヘン音楽大学大学院にて G.パッシン氏に師事。また、S.ゴールドベルグ氏にも薫陶を受ける。1991年、小澤征爾率いる新日本フィルハーモニー交響楽団の首席オーボエ奏者に就任。これまでに、ハンブルク北ドイツ放送響、ベルリン・ドイツ響、シュトゥットガルト室内管などにも客演首席奏者としてしばしば招かれている。エマニュエル・パユ、諏訪内晶子、榎本大進ら国際的アーティストとの共演も数多く、厚い信頼を寄せられている。2014年には、ライナー・キュッヒル率いるウィーン・フィルメンバーと共演し、好評を博した。また、クラシックにとらわれず多彩な共演者とのコラボレーションも展開しており、近年では2014年ギタリスト鈴木大介との2枚目となるデュオ・アルバム『Cafe1930』をキングレコードよりリリースしている。札幌大谷大学芸術学部音楽学科客員教授、東京音楽大学、相愛音楽大学非常勤講師。ソニー国際オーボエコンクール・軽井沢、日本音楽コンクールの審査員を務めるなど後進の指導にもあたっている。</p>	



©土居政則

